

広 聴 部 会

日 時 令和6年12月20日（金） 時 分～
場 所 第1委員会室

1 今期の広聴部会について（総括）

2 申し送り事項について

3 その他

<今後の日程>

・ 2月13日（木） 議会運営委員会・幹事会終了後

令和6年度広聴部会申し送り事項

➤ わがまちトークについて

- 今後も自治会及び各種団体を対象に開催する。
 - ◇ 実施形式は、令和6年度開催時同様の小グループ形式で行い、適宜模造紙や付箋を用いる。
 - ◇ 相手方に提案いただいたテーマについて、事前に方向性をすり合わせておく。
 - ◇ 意見交換会への導入として、アイスブレイクの時間を設ける。
 - ◇ より話しやすい雰囲気づくりに努める。(飲み物を出すなど)
 - ◇ いただいた意見は、各常任委員会に振り分けず、全議員に共有することとする。また、議会活動として受ける意見のため、議員個々で動いて解決しにいくことは避ける。
 - ◇ 委員間での意思疎通を図るため、参加者の人数が多くても各常任委員会から応援議員を選出いただくず、広報広聴委員で対応する。
 - ◇ アンケートの内容については、より簡略化し、議会への意見を記入いただけるよう再確認を行う。
 - ◇ その他いただいたアンケートや協議記録などを参考に活動に当たる。

➤ 議場見学会について

- 今後も議場見学会を継続実施する。
 - ◇ 小学生全学年の児童を対象としていたが、低学年と高学年では、知識量や行動意識が異なるため、対象者について再考する。
 - ◇ 議会から乖離せず、小学生にとって馴染みのある事柄を取り入れる。
 - ◇ 広報の方法について、これまで「市のLINE」「市議会ホームページ」「市議会だより」を活用してきたが、どなたでも参加したいと思えるような方法を模索する。
 - ◇ アンケートを参加者と同伴者で別々の内容とするかどうか協議する。
 - ◇ 喜んでいただける参加証について考える。
 - ◇ その他いただいたアンケートや協議記録などを参考に活動に当たる。

➤ その他の広聴活動について

- 必要に応じて、街頭インタビューなどの活動を行い、市民の意見を聴収する機会を設ける。